

研究課題名	2018-009 口腔悪性腫瘍手術症例における気道管理法の検討
実施責任者	名古屋掖済会病院 歯科口腔外科 部長 阿部厚
研究の概要	<p>口腔悪性腫瘍の手術では、様々な合併症を起こす可能性があります。上気道閉塞もその一つです。</p> <p>こうした上気道閉塞を術前に予測して気道管理をおこなうため、手術療法を行った口腔悪性腫瘍の方の術後の気道管理について、患者様の情報を当院電子カルテシステムより収集して臨床統計的に解析します。</p> <p>この内容には氏名・住所といった個人を特定できるような情報は含みません。</p>
実施の期間	<p>2007年 1月 1日 より</p> <p>2018年 4月 30日 まで</p>
研究対象	<p>上記の期間に、当院の歯科口腔外科にて全身麻酔下で口腔悪性腫瘍に対して外科的治療を行いました患者様が対象となります。</p>